

科目名 (科目番号)	救急救命医学概論 (101711)	教員名 井上貴昭 他	学科等	臨床検査	選択	履修年次	2
			曜日・時限等	時間割表参照		単位数	1
			オフィスアワー		—	非常勤講師	
授業概要	<p>生理学的異常所見による病態把握や初期診断に必要な各種検査について理解する。  1. 生理的異常の評価について説明できる。 2. 救急医療体制を説明できる。 3. 災害時医療におけるトリアージを説明できる。 4. 急性中毒、熱傷、救急疾患、外傷などの初期医療について説明できる。 5. ショックや過大な侵襲時の病態について説明できる。 6. 脳死の判定基準を列挙できる。 7. 患者監視装置や各種医療機器、主な救急医薬品について説明できる。 8. 輸血の適応と合併症を説明できる。 9. 迅速検査とパニックバリューについて説明できる。 10. 呼吸循環管理法について説明できる。</p>						
準備学習	毎回の授業について少なくとも1時間程度の予習・復習をすること						
授業計画	回	授業項目	到達目標・学習内容				
	1	救急医療システム	到達目標:日本の救急医療システムと災害対策を説明できる。 学習内容:日本の救急医療および救急医療システムの現況と災害医療・対策について学習する。(小山)				
	2	脳卒中	到達目標:主要脳血管疾患の病態と治療について説明できる。 学習内容:各種脳卒中の総論(くも膜下出血、脳内出血、脳梗塞)と脳梗塞におけるt-PA治療について学習する。(小山)				
	3	救命処置	到達目標:心肺蘇生、脳死の診断、主要モニタリング装置について説明できる。 学習内容:5年間に改訂される世界標準の救命処置、脳死の定義と診断、患者監視装置・医療機器・救急医薬品について学習する。(榎本)				
	4	外傷、熱傷	到達目標:多発外傷及び熱傷の初期診療、輸液・輸血療法について説明できる。 学習内容:多発外傷及び熱傷の初期診療、輸液・輸血療法について学習する。(榎本)				
	5	虚血性心疾患	到達目標:主要循環器疾患の病態、徴候、治療法を説明できる。 学習内容:主要循環器疾患の病態生理と主要徴候、治療法について学習する。(平谷 予定)				
	6	ショック	到達目標:ショックの分類とその評価方法を説明できる。 学習内容:ショックの分類とショックの病態生理、生理学的異常の評価、呼吸循環管理法を学習する。(平谷 予定)				
	7	環境に起因する急性疾患	到達目標:熱中症、偶発性低体温症で見られる主要徴候と治療法について説明できる。 学習内容:環境に起因する熱中症、偶発性低体温症の主要徴候と治療法を学習する。(井上)				
	8	中毒	到達目標:急性中毒の病態生理、主要徴候、治療法を説明できる。 学習内容:これまでの主要な急性中毒事例を振り返り、急性中毒の病態、治療の原則、検査法などを学習する。(井上)				
成績評価の方法・基準	試験 (100%)						
教科書	なし						
参考図書	なし						
教員からのメッセージ	毎回授業内に小テストを行います。授業をしっかりと聞くようにして下さい。						